

➤ contents.

離島地区で町政懇談会を開催しました ②

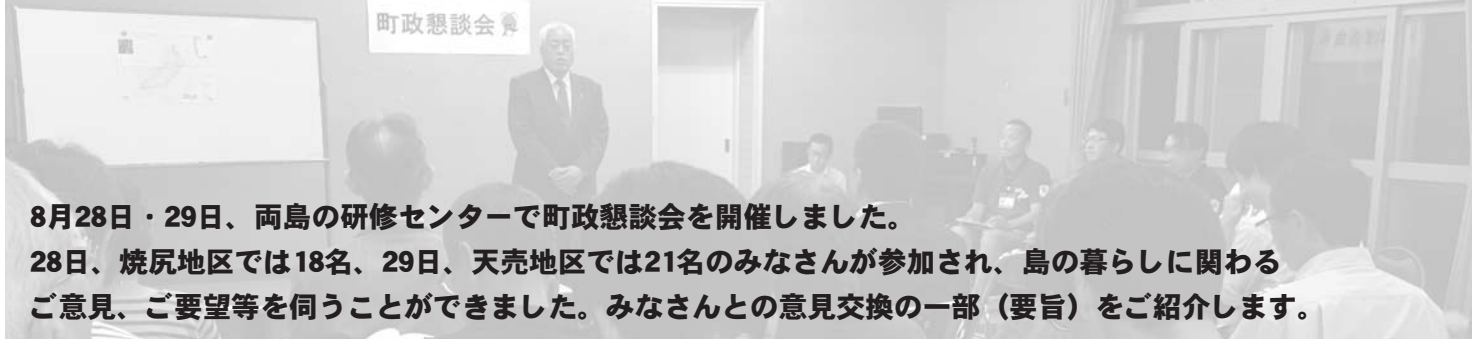
第66回羽幌町民芸術祭 ⑥

こんにちは、保健師です「インフルエンザの予防について」 ⑦

情報プラザ | 「きらりコンポスト」をご活用ください ⑫



離島地区「町政懇談会」を開催しました



8月28日・29日、両島の研修センターで町政懇談会を開催しました。

28日、焼尻地区では18名、29日、天売地区では21名のみなさんが参加され、島の暮らしに関わるご意見、ご要望等を伺うことができました。みなさんとの意見交換の一部(要旨)をご紹介します。

はじめに町から、「羽幌町ハザードマップ」についての説明を行いその後、意見交換を行いました。

◆印は参加者の発言内容
▼印は町長はじめ、町の発言内容です。掲載の都合から、発言の内容は一部抜粋して掲載しています。

焼尻地区

◆ハザードマップについて。赤丸のところが指定緊急避難場所。焼尻中学校のグラウンドだと思っ
▼印は町長はじめ、町の発言内容です。掲載の都合から、発言の内容は一部抜粋して掲載しています。

◆印は参加者の発言内容
▼印は町長はじめ、町の発言内容です。掲載の都合から、発言の内容は一部抜粋して掲載しています。

できる場所として指定させていたでいております。しかし、今ご指摘いただきましたように、季節、一年を通してきちんと使える場所と限っているわけではないため、当然冬でも災害は起こるので、その場合は使えないだろうとご指摘のとおりなんですけれども、使える範囲で活用できる場合には活用していきたいということでございます。

◆IP端末関連の話なのですが、どうしても冬場などですと外のスピーカーからの運航・欠航の案内などが風が強すぎて何をいつているのか聞こえないんですよね。いざ緊急の時にそのあたりも少し検討していただけたらなと思います。ちょっと音量のバランスみたいなものを見直しは必要ではないかと。スピーカーが設置されている近隣のみなさんは凄くうるさくて迷惑だと思っ
風がうなったり雨が降ったりすると全然聞こえないんですよ。

◆防災時の連絡ということですが、島はIP端末で通知は出来るのですが、市街の方は現状整備されていない状況です。町全

体で通報が出来る防災無線的なものの導入は検討されておりますので、島も含めて検討したいと考えています。もう少し時間をいただければと思います。

◆つい先日、昨年の町政懇談会での質問に対しての回答が回ってきて、昨年私が質問したのですけれども「割引証の件で何とかならないか」ということに対して、書面で回答されている文言が「現状維持が望ましい」と書いてあるのですよね。望ましいと思った経緯についてちょっと教えていただきたいのですけれども。

◆昨年の町政懇談会でそういう要望をいただいて、改めて過去の担当者等に確認させていただきました。結論としてそういう形になったのですが、実際割引証は「島に住所がある方について割引しましょう」という制度なものですから、本来は島に住んでいるという確認をせざるを得ない、公平を保つためにも役場としてはそういう必要があるということですが、じゃあ確認の方法は？ということになるのですが、乗船券を購入する時に確認をしようとなると、身分証明的なもの

出を要するのですが、ここで「住所が必ず島民だ」と確認もしなければならぬということ、例えば住所を異動した直後だと当然身分証の住所変更がされていない場合もあります。その場合沿海フェリーでは、町からの情報提供がない限り、確認できないという状況になります。現状、個人情報保護の観点から個人的な情報を第三者に伝えることができないので、役場の中で確認をして報告をしなければならぬ状況であります。そういうことで大変ご面倒をおかけしますが、支所の方に行つて交付を受け

◆おっしゃっていることは分かるのですが、土日なんかは特に申し訳ないですし、深夜に急遽出なければならぬという

◆今までの時代と違いますからね。1時間雨量100ミリとかも普通になってきました。

◆また機会のある時には島民の方からそういった話もいただいたというのを伝えてまいります。

◆地震計の要望の具体的な内容について説明願います。

◆何年か前の町政懇談会でも出ていましたし、議員からも直接話を伺っています。色々北海道の方には要望しています。具体的にはなかなか進みませんが、道内に地震計を設置している機関として、気象庁、北海道、防災科学研究所の3つの機関がそれぞれの目的があつて地震計を設置しています。ただ、観測している以上は数値を有効活用しようということで、これらの3つの機関が観測したデータを北海道が集約して防災のために色々お知らせしています。地震速報などで出る震度はそれらのどの機関が

観測したデータかは分かりませんが、それを北海道が集約してテレビなどでお知らせしているという形をとっています。北海道の方には天売という海に囲まれた地域なので天売島にもないという状況が分からないということでも要望しましたら、北海道としてはとりあえず北海道・気象庁・防災科学研究所と3者横並びで要望を挙げてくださいます。ただ、結局その3者がまとまって話をした際にはおそらく北海道が取りまとめて北海道がやってくださいという話になるだろうから、北海道としてもやっていきたいという方向では思っています。ただ、3者に要望を出して実際に3者に要望を出してあります。それで、北海道の言い方としては、北海道が設置した道内各地の地震計についても平成22年くらいから設置を始めたということで、そろそろ更新の時期というか老朽化の時期がくるので予算付けをして整備をしていかなければならない。その中で天売も新規ではあるけれども、含めて予算をつけることができればということ。あくまでも北海道の防災の担当者の話なの

◆先ほど少し触れたのですが、長期にわたり期限を設定しないで発行してしまうと住所が変わっても利用できてしまいます。島民にとっては無期限にしていただきたいというのは充分

◆逆は今、長期に発行はされているじゃないですか。長期滞在向けの発行も。多分半年の期間で、それであれば、全て半年なら良いという話にはならないのですか。ついこの間も買ったやつが確か財布に入っていたと。それで、いざチケットを買おうかなと思つたら、2日くらい日付が切れているのか。そういうことがあるので

天売地区

◆この島には地震計や雨量計がありません。焼尻の観測値を頼りにしている。こういう時代に個別にないの不思議な気がします。なんとかならないものでしょうか？

◆議員からも言われて、そうい

で、それより上に進むのか進まないのかというのがあるのですが。そういう言い方をしていたらどうですか、結果的に付くか付かないかの判断は先になると思いますが、何かお願いしたいということ、少しずつ話を進めている状況でございます。また何か動きがあれば皆さんにお知らせしていきたいと思っております。

◆マムシが今年人家に出てきている。町としてマムシの駆除とか何とか考えてもらえないか？墓地にも出ている。草を刈ってばっかりいてもしょうがない。何とか駆除を考えてもらいたい。観光客が唾まけたらイメージダウン。その前になんとか触れないような方法を考えてもらいたい。

▼今年については駆除をお願いしているベテランの方が体調を崩してしまい、色々島内で探しておらが島活性化会議の方で出来る範囲でやってみてもらっています。やはりノウハウがないため捕獲数は減っています。前の方の体調が回復してまたやってくれると言えればお願いしたいとは考えているのですが、誰でもかかれでも捕

獲できるような状況でもないものですから、何とか良い方法はないかということ、来春に備えて考えて行きたいと思っております。今年についてはそういうことで人目に付くことも多かったのかなど。大変ご迷惑とご心配をおかけして申し訳ないと思っております。

◆ただ、駆除している人がいるって事は分かっているけれども、羽幌町の方でも大々的にそういうことができないのかどうか、何か良い方法を考えるべきではないのか。要するに溝でも掘ってそれ以上は上がってこないとか、そのような対策があるのではないかと。ただ取るばかりでも限りがある。家の中に入ってきて噛まれたと言ったら大変なことになる。何とかそういうことを考えてもらいたい。

◆何度も出ていますよね、この問題。それで、同じ説明をしたかもしれないけど、自分の知っている情報なんですけど、国立蛇類研究所というのがあり。埼玉県だったと思う。その研究者がマムシを捕獲してら来て、駆除や出てこないような方法について検討している経過がある。ただ、それでも良案が出てこなかった。赤岩展望台

への道道、その片方の側溝をコンクリートのU字溝を埋めて路肩をコンクリート舗装した。あれは道路に出てきても一度溝に落ちて出にくくしている。それから捕獲をするにしても取りやすくなる。そういう効果もねらった。これはある程度うまくいっている。ただマムシも長さがあるので這い上がってきて出てくる。今年はずかに特に富磯や相影に目立った。当初から時間も経過したし、研究機関に問い合わせをして継続的に捕獲に有効な手段があるのかどうかを改めて研究所に相談してみてもいいか。そこには天売島のマムシに関わっている人が異動してなければいるはず。そんなところから継続的に扱っていただければと思えますがどうでしょう。

▼はい、ありがとございます。そういうことで手掛かりをいただきましたのでやってみてみたいと思います。

◆今まで見たこともないような小さなネズミが出ている。今年はずごく被害があった。桜や梅の木がけられた。車で走っていると結構各家の前の方が食べられている。今ま

で出なかったんですけど、うちらんかも木一本死んでしまいましたが、またチューリップの球根なんか三分の一食べられまして、咲かなくなりました。今年も作物に影響あるって話を聞いています。駆除対策を早いうちに講じて欲しい。今も食べられている。今まで居なかった小さなネズミ。去年枝払いしてもらったのだけどもその枝も全部食べられていた。

▼羽幌の方では鹿が木の皮を食べるって話はしょっちゅうあります。ネズミが木をかじって枯らしちゃうのですか。◆はい。天売の山も凄いです。▼駆除対策ですと、それこそ山ですとヘリコプターで薬剤散布などの方法がありますが、人家と海が近いので私の知識の範囲ではこれと言った方策は持ち合わせていないというのが現状です。山と言っても本当に奥の方でやる、農家さんが居るところではやらない類のものなので、なかなか広範囲にという話になると、人家も近いので、ちよつと何とも言えませんがね。◆潜って歩いているのか穴だらけなんです。◆新たな種類のネズミではなくて、エゾヤチネズミという種

類、家の周りには見られなかったのですけれども、ちよつと山にいくと冬場はものすごくたくさん足跡があつて、木の皮を専門にかじるネズミなんです。今冬に聞かれて、結構いるんな家の樹木がやられていますよね。

▼今までの大きなネズミが居なくなつたから繁殖したんですかね？関係ないんですか？◆ドブネズミとエゾヤチネズミとトガリネズミ、3種類居る。そのうちのエゾヤチネズミのことなんです。今酪農学園大学の先生と学生がネズミの調査を継続してやっている。それで、島から情報を流すので、島から情報を流すので、それで、どういふ風に対策を取っていったら良いかという話ですね。

◆ネズミの担当は町民課ですか？▼ネズミというか、野猫対策は環境省と町民課でやっています。昨年ドブネズミの罠を仕掛けたりはしています。おっしゃられたとおり、酪農学園大学の協力を得ながら調査をしたり、対策は昨年も行いました。今のヤチネズミの関係については初めて耳にしまして、実態は分からなかつ



たのですが、今協力していただいている環境省、学校、大学の方とも相談しながら、何か良い対策がないか相談させてもらおうと思つたところでもあります。

◆小さいからネズミ捕りをかけても入らないのですよ。小さいから餌だけとっていつか落とす力がない。フタが閉まらない。

▼捕獲も含めて関係機関と相談しながら対策を考えて行きたいと思つています。

※今年度開催を予定しておりました「羽幌町食生活改善協議会」を対象とした町政懇談会につきましては、諸般の事情により中止となりました。

お問い合わせ 地域振興課広報広聴係 ☎ 68-7013 (課直通)

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます ～年末調整・確定申告まで大切に保管してください！～

Q②：控除の対象となるのは？



A②：平成30年1月から12月までに納められた保険料の全額が対象です。(過去の年度分や追納された保険料も含まれます)
また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族(お子様等)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合は、その保険料も合わせて控除が受けられます。



Q①：なぜ発行されるの？



A①：国民年金保険料は、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されるからです。



Q③：控除を受けるにはどうしたらいいの？



A③：平成30年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには年末調整や確定申告を行わなければなりません。
その時に領収証書などの保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要です。
このため、平成30年1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。(平成30年10月2日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られますので、確定申告が必要となる場合があります。)



お問い合わせ 留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211 (※自動音声案内→2番選択後、2番を選択)

展示部門

10月27日(土)～
10月29日(月)

午前9:00～午後9:00
(最終日のみ午後5:00まで)



- ・写真展
- ・絵画展
- ・書道展
- ・俳句展
- ・短歌展
- ・川柳展
- ・手工芸展
- ・華道展
- ・木彫展

茶会



10月28日(日)
午前11:00～午後1:00
「茶会」茶道みどりの会

第66回 羽幌町民芸術祭

芸術の秋、子どもからお年寄りまで、みなさんの作品を一堂に展示し、日頃の活動の成果を発表いたします。ぜひ中央公民館にお越しください。

舞台部門

11月 3日(土)

開場 午後1:30 開演 午後2:00



出演予定団体

- ・はぼろコールスマイル
- ・おしどり会
- ・もみじ会
- ・うぐいす会
- ・藤の会
- ・吟友会
- ・PLMBA羽幌教室
- ・LUSH Dance School
- ・Smug face
- ・羽幌中学校吹奏楽部

北海道日本ハムファイターズ
×ラッシュ×スマグフェイス
ファイターズガールと町内ダンス
サークルの生徒がコラボしダンス披露!



あざらしおはなし会



10月28日(日)
1回目 午前11:00～午前11:30
2回目 午後2:00～午後2:30
大型絵本/大型紙芝居
/パネルシアター/手遊び

※時間等変更の可能性あります

☎お問い合わせ 羽幌町立中央公民館内 羽幌町民芸術祭実行委員会 ☎ 62-1178

「インフルエンザの予防について」

文=佐々木 春乃(保健師)

インフルエンザは毎年1月～2月に流行のピークを迎えます。38度以上の発熱や咳、のどの痛み、全身の倦怠感や関節・筋肉の痛みなどの症状があり、風邪に比べて重症化しやすく他の人にもうつりやすいので感染予防が大切です。



どこからうつる？

インフルエンザは飛沫感染といって、ウイルスを持った人の咳やくしゃみなどに含まれるウイルスが、鼻や口から侵入することで感染します。また、ドアノブや手すりなどに触れることで手についたウイルスが、口や目などの粘膜から侵入して感染することもあります。

感染を防ぐためのポイント

①ウイルスを体に入れない・他の人にうつさない

- ・マスクを着用する：鼻から口をしっかり覆い隙間のないように着けます。口元だけを覆ったり、マスクを必要以上に手で触ることのないようにしましょう。特に咳やくしゃみがでているときはウイルスを広めないためにもマスクを着用しましょう。
- ・咳エチケット：くしゃみや咳をするときは上着の内側や袖で、口や鼻を覆いましょう。
- ・手洗いがい：外出後には忘れずに行いましょう。特に手の甲、指と指の間、爪の間、手首は洗い残しが多いので注意が必要です。
- ・湿度を保つ：インフルエンザウイルスは乾燥した空気の中で活発に動きます。湿度を50～60%に保つことでウイルスの生存率を下げるができます。

②ウイルスに負けない体をつくる

- ・ワクチン接種：ワクチンはインフルエンザの発症をある程度抑える効果や発症しても重症化を防ぐ効果があります。ワクチンを打ってから免疫力がつくまで約2週間かかり、その後効果が約5カ月間持続します。流行前の10～12月中旬までに接種を済ませましょう。
- ・栄養をとる：バランス良く食品をとることが大切です。
- ・適度な運動と十分な睡眠をとる：無理のない運動とたっぷりの睡眠で免疫力を高めましょう。

③町のインフルエンザ予防接種

<子ども>

子どものインフルエンザワクチンは任意接種ですが、町内で接種する場合は接種費用を助成しています。生後6カ月～12歳までは2回、13歳以上は1回分の助成です。

接種を希望する方は各医療機関（費用助成は町内医療機関での接種に限ります）までお申し込みください。

<高齢者>

対象者	・65歳以上の方 ・60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に身体障害1級相当の障害を有する疾患を持っている方
場所	羽幌町中央公民館（※離島地区については各診療所となります）
料金	1,000円（生活保護受給者は無料）



※詳しい日程や詳細が決まりましたらチラシでお知らせいたします。

不明は点はすこやか健康センターまでお問い合わせください。



まちの出来事

from.
photoclip

9月 | Sep



1 教育長室において、萌州建設株式会社様が地域貢献事業として天売地区教職員住宅路盤整備を行ったことに対し、教育長から感謝状の贈呈がされました。(9/18)

2 北留萌消防組合消防署前において「火の用心子供フェスティバル」が開催されました。園児たちは、消防車との綱引き、放水訓練、救急車の同乗体験、消防車両資器材の展示品を見学しました。(9/3)

3 藤幼稚園で運動会が行われました。当日は快晴に恵まれ、園児たちはかけっこ、お遊戯などで大活躍。応援の父母や祖父母のみなさんも競技に参加するなど、秋の1日を家族そろって楽しみました。(9/15)

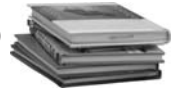
4 羽幌高校において、北海商科大学堂徳将人教授を講師に招き「高校生の政治参加の意義を考える」と題し、セミナーが開催されました。このセミナーは、主権者(有権者)としての自立、課題解決を主体的に担う力を身

につけることを目的として開催されたもので、生徒たちは約1時間の講演に真剣に耳を傾けていました。(9/19)

5 レストパークはぼろで「ふれあい広場2018inはぼろ」が開催されました。会場には子どもからお年寄りまで約1,800人が集まり、飲食物の売店や衣類や雑貨などの模擬店、エアースライダーなどの遊具やバルーンアート体験、消防車の展示などで賑わいました。(9/9)

6 町内の88歳を迎えた方々を駒井町長が訪問し、ご長寿をお祝いする記念品が贈られました。また、特別養護老人ホームしあわせ荘にお住まいの今野菊枝さんと道中貴美子さんには、内閣総理大臣から100歳のお祝い状と記念品が贈られました。(9/27)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。



◆◆◆ 今月のおすすめ図書 ◆◆◆



青少年のための小説入門

久保寺 健彦 著/集英社

いじめられっ子の中学生・一真は、万引きを強要された店でヤンキーの登と出会う。一真のピンチを救った登は「小説の朗読をしてくれ」と不思議な提案を持ちかけた。実は、登はディスクレシア(読字障害)で読み書きができない。名作小説とともに読むうち、いつしかふたりは本の面白さに熱狂しはじめる――。



じめんの中には なにがある

山本 孝 絵 中川 ひろたか 文 /アリス館

地面には木の根っこがいっぱい。土の中で冬眠している動物もいる。おじいちゃんには、地下深く掘った井戸がある。デパートの地下や地下鉄・・・人間はどこまでも掘るんだなあ。地面の下をコミカルに描く。

◆◆◆ 新着図書<一部をご紹介します> ◆◆◆

一般書

ミダスの河 柄刀 一 著

政宗の遺言 岩井 三四二 著

つかのまのこと 柴崎 友香 著

廃校再生ストーリーズ 美術出版社

糖質制限 もやしレシピ 名水美人ファクトリー 著

児童書

ふるふるフルーツ はらべこめがね 絵

レイトンミステリー探偵社 2 氷川 一步 著

あいことばは名探偵 杉山 亮 作

不登校でも大丈夫 末富 晶 著

空飛ぶ救命救急室 ドクターヘリの秘密 和氣 晃司 著

お知らせ!

① 町民芸術祭の「あざらしおはなし会」 あそびにきてね!

10月28日(日) 午前11:00からと午後2:00からの2回開催します。
(大型絵本の読み聞かせ・紙芝居・手遊びなど)

② 町民芸術祭で

「1日だけのホットとちょこっとカフェ」と「本のリサイクル市」!

いつもは「飲食禁止」の図書室で、28日(日)だけの「ホットとちょこっとカフェコーナー」を解放します。いっぷくしに来て下さい。

また、10月27・28日の2日間、図書室前で久しぶりに「本のリサイクル市」を開催します。一般書のほか児童書や実用書、雑誌などがあります。

あざらしおはなし会 11月10日(土) 午後2時から



絵本の読み聞かせをしています。紙芝居や楽しい遊びもありますよ。気軽にご参加ください。

図書室カレンダー

○印は図書室がお休みの日です

10月						
日	月	火	水	木	金	土
				11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17



オロちゃんランド大好き!

ひいろ
田中 陽彩ちゃん(2才)
父 寿彦さん 母 優美さん



朝から晩まで元気いっぱいです。

けんた
九谷 健太くん(1才11カ月)
たける
岳瑠くん(6才)
父 修司さん 母 瞳さん



掲載希望の3才くらいまでのお子さん募集中。詳しくはお問い合わせください。

地域振興課広報広聴係
☎ 0164-68-7013(課直通)

✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp

当町では10月から11月にかけて、様々なイベントや行事が盛りだくさんです。

一方、急激な冷え込みにより体調も崩しやすい時期でもありますので、くれぐれも体調管理には気をつけて秋を満喫しましょう。それでは、今月の情報プラザをご覧ください。

☎ 0164-68-7013(課直通)

🌐 <http://www.town.haboro.lg.jp/>

✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp

お知らせ

役場地球温暖化対策実行計画の結果公表

町では、平成26年度に「第2次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」を策定し、役場の事務事業から排出される二酸化炭素の排出抑制に取り組んでいます。

平成29年度の点検・検討結果

基準年度の平成19年度と比較したところ10.79%削減という結果となり、昨年に引き続き目標を達成することができましたが、平成28年度と比較すると0.36%増加しました。

主な要因は、平成28年は暖冬で平成29年の灯油・軽油の使用料が多くなったためです。

平成30年度以降も引き続き職員1人ひとりが節電等を心掛け、目標達成が継続できるよう温室効果ガス排出抑制に努めます。

温室効果ガスの削減状況

	平成19年度 (基準年度)	目 標	平成29年度
総排出量 (kg-CO2)	3,225,374	2,967,345	2,877,270
排出削減量 (kg-CO2)	-	△258,030	△348,104
削減率(%)	-	△8.00	△10.79

※温室効果ガス排出量は、燃料や電気の年間使用量に、二酸化炭素排出係数を用いて計算し算出しています。計画や点検・検討結果の詳細は、町ホームページでご覧になれます。

お問い合わせ

町民課環境衛生係 ☎ 68-7003(課直通)

必ずチェック！北海道最低賃金

道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 835円

効力発生年月日 平成30年10月1日

※最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、時間外等割増賃金は算入されません。最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

なお、特定の産業で働く方には北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ

留萌労働基準監督署 ☎ 0164-42-0463

全国地域安全運動（10月11日～20日）

みんなで築こう、安全で安心な大地

全国地域安全運動が実施されています。お互いに声を掛け合って、犯罪被害を防止しましょう！

犯罪被害防止のポイント

■女性が犯罪被害に遭わないため、夜間の人通りの少ない道を歩くのは避けましょう。イヤホンで音楽を聴いたりスマートフォンを操作しながら歩かないようにしましょう。

■「民事訴訟最終通告」などという葉書が届いたら架空請求詐欺です。すぐに警察に相談してください。

■「有料動画の未納料金」などというメールで身に覚えのない料金を請求されたら、架空請求詐欺を疑って、すぐに警察に相談してください。

お問い合わせ

羽幌警察署 ☎ 62-1110

秋の全道火災予防運動（10月15日～31日）

統一防火標語

「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」

夏も終わり、だんだんと寒くなってきました。秋から冬にかけては暖房器具を使用する機会が増えるため、火災が発生しやすい季節といえます。火災の発生を防止し、悲惨な焼死事故をなくすため、全道一斉に秋の火災予防運動を実施します。

火災原因の多くは私たちのちょっとした油断や不注意から発生しているのはご存知でしょうか？火を出さない環境づくりとともに「火の用心」の気持ちを忘れず、尊い生命と大切な財産を守りましょう。

住宅火災 いのちを守る8つのポイント！

①4つの習慣

- ・寝たばこは、絶対しない。
- ・ストーブのそばに燃えやすいものを置かないようにする。
- ・ガスコンロのそばを離れる時は必ず火を消す。
- ・電気器具のたこ足配線はしない。

②4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐため、防災製品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置する。
- ・お年寄りや子ども、身体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

お問い合わせ

北留萌消防組合消防署予防課 ☎ 62-1246

11月は労働保険適用促進強化期間です！

事業主の皆さん、労働保険の加入はお済みですか。労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務付けられています。

お問い合わせ

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課

☎ 011-709-2311

ハローワーク留萌 ☎ 0164-42-0388

9月の交通事故・消防に関するお知らせ

羽幌警察署並びに消防署から9月における各件数などのお知らせです。

交通事故情報

区分	当月	(1月からの累計)
発生件数	0件	(2件)
死者	0人	(0人)
負傷者	0人	(2人)

消防情報

区分	当月	(1月からの累計)
救急出動	42件	(269件)
搬送人員	41人	(268人)
火災件数	0件	(4件)
損害額	0円	(21,951千円)
死者	0人	(0人)
負傷者	0人	(0人)

リサイクル・布類の収集にご協力ください

資源として再利用するため布類の回収を次のとおり行います。洗濯した後、透明又は白色系の袋に入れてお近くの収集場所までお持ちください。料金は無料で、羽幌消費者協会が回収します。

日時 11月6日(火) 午前9:00～午後1:00

場所 ①川北老人福祉センター
②中央公民館

回収するもの 綿50%以上の衣類など

※ジャージ、ジーパン、布団などは回収できません。

※不適正なごみを混入しないでください。

お問い合わせ

町民課環境衛生係 ☎ 68-7003(課直通)

はぼろ温泉 サンセットプラザ 全館休業のお知らせ

はぼろ温泉サンセットプラザが、館内設備等のメンテナンスのため、次の期間全館休業となります。この間、宿泊、温泉をはじめ、レストラン、宴会などのご利用ができません。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

期間 11月19日(月)～22日(木) 4日間

お問い合わせ

はぼろ温泉サンセットプラザ ☎ 62-3800

平成31年羽幌町成人式参加者募集

平成31年の新成人をお祝いします。

町外からの出席も可能ですのでお申込みください。



日時 平成31年1月13日(日) 午後1:00から
会場 中央公民館大ホール
対象 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの方
申込方法

- ①羽幌町に住居登録がある方
→申込みの必要はありません。
- ②羽幌町に住居登録のない方
→12月5日までにお申込みください。

※氏名公表について

町教委では個人情報保護条例に基づき、本人の同意を得た方については新成人の名簿を作成し、来場者や各報道機関へ紹介いたします。

本人の出欠及び名簿への情報提供の可否を必ず電話にてご連絡ください。(保護者の方からの申し込みでも構いません。)

案内状に記載の締切日を過ぎた場合や連絡のない場合は、氏名などの公表について同意しないものとします。その場合は式典には参加できませんが、成人者名簿に記載されませんのでご了承願います。

申込・お問い合わせ 中央公民館内
社会教育課社会教育係 ☎ 0164-62-1178

農業まるごとふれあい広場2018を開催!

農家の方々が丹精込めて作った留萌管内の農産物や加工品を販売します。ぜひご来場ください。

日時 10月20日(土) 午前10:30～午後0:30
場所 羽幌町車両総合車庫(南町グラウンド向かい)
内容 農産物・加工品・手工芸品の販売
炊き込みごはん・揚げいもなどの飲食コーナー、かぼちゃの重量当て、ハロウィンかぼちゃランタン作り、農業クイズなどの食育・体験
主催 留萌管内農村女性ネットワーク「オロロン」



お問い合わせ

留萌農業改良普及センター ☎ 62-1779 (羽幌)
農林水産課農政係 ☎ 68-7008 (課直通)

募集

羽幌町民スキー場臨時職員の募集

次のとおり臨時職員を募集します。希望される方はご応募ください。

募集人員 1名
勤務場所 羽幌町民スキー場「びゅー」
勤務内容 リフト運行業務など
資格要件 ・年齢18歳以上の方(平成30年12月1日現在)
・普通自動車免許所有者
勤務時間 1日8時間程度 週38時間45分以内
午前9:00～午後9:00までの間でシフト制
雇用期間 平成30年12月1日～平成31年3月31日まで
賃金 時給 1,075円
福利厚生 社会保険、雇用保険、非常勤公務災害に加入
申込方法 市販の履歴書(顔写真貼付)に必要事項を記入し、11月2日(必着)までに申し込んでください。(※郵送可)
選考方法 履歴書による書類審査、面接
(※日程は後日通知)

申込・お問い合わせ 中央公民館内
〒078-4106 羽幌町南6条2丁目
社会教育課体育振興係 ☎ 62-1178

成人講座 料理体験教室

昔なつかしい手づくりの『べこ餅』づくりを体験する料理教室を開催します。
興味のある方は是非この機会にご参加ください。



内容 べこ餅づくり
11月16日(金) 午後7:00～午後9:00
講師 寿愛々くらぶ
会場 中央公民館 3階 調理実習室
受講料 1,000円(材料費は町で負担します)
定員 20名 **申込期限** 11月11日(日)

申込・お問い合わせ 中央公民館内
社会教育課社会教育係 ☎ 62-1178

おやこの食育教室

テーマ「おやこで楽しむピザづくり」

食育とはいろいろな経験から「食」に関する知識と選択する力を習得し、豊かで健全な食生活を実践することができる人を育てることであります。親子で参加して体験してみましょう。



日時 11月4日(日) 午前10:00～午後1:00
会場 すこやか健康センター
内容 食事や栄養に関するお話
調理実習(シーフードピザ、コーンスープ、フルーツパバロア)

対象 小学生とその保護者
参加費 大人1人500円、こども1人300円
定員 12組
申込締切 10月25日(木)
主催 羽幌町食生活改善協議会

申込・お問い合わせ すこやか健康センター内
健康支援課保健係 ☎ 62-6020 (課直通)

羽幌町社会教育・PTA研究大会

地域の課題に対して町民、PTA、行政が一体となって取り組み、課題解決を図るため毎年開催しています。
今回は、留萌市民の健康増進のために活躍している経験豊かなシニアナース集団、るもいナースコール「結」の代表・副代表を講師に招き「よりよい人間関係づくりのため自己を知る」をテーマに「エゴグラム(性格適性検査)」を取り入れ、仕事・子育て・介護などを前向きに考えることを目的とした講演会を開催します。

日時 10月23日(火) 午後7:00
会場 羽幌町立中央公民館 大ホール
講師 るもいナースコール「結」
代表 長尾佳子、副代表 貝森涼子

申込・お問い合わせ 中央公民館内
社会教育課社会教育係 ☎ 62-1178

「きらりコンポスト」をご活用ください

生ごみからできた堆肥「きらりコンポスト」を配布します。この堆肥は、苫前町・羽幌町・初山別村の家庭などから収集した生ごみを発酵させたもので、窒素・リン酸・カリなどを含んだ有機物主体の特殊肥料です。家庭菜園などにご活用ください。

日時 10月20日(土) 午前10:00～
場所 中央公民館駐車場(レストパーク側)
数量 3,000袋(無くなり次第終了)

お問い合わせ
町民課環境衛生係 ☎ 68-7003 (課直通)

羽幌町長選挙について

(羽幌町長選挙の日程)

告示日 11月6日(火)
選挙期日 11月11日(日)
(投票日) *期日前投票は11月7日(水)から
繰上投票日【※】 11月9日(金)
【※】天売・焼尻地区は繰上投票となります。

お問い合わせ
選挙管理委員会 ☎ 62-1211

イベント・行事

のびのび子育て公演

『あざらしおはなし会30周年記念公演』

絵本の読み聞かせや手作りパネルシアター、人形劇など、親子で楽しめる幼児向けのプログラムです。
幼稚園・保育園児向けの公演ですが、未就園のお子様もご覧いただけますので、ぜひお越しください。

日時 10月17日(水) 午前10:00～
会場 羽幌町立中央公民館 大ホール
入場料 無料

申込・お問い合わせ 中央公民館内
社会教育課社会教育係 ☎ 62-1178

忘れずに! 10月31日納期限の税金は、
道町民税(第3期分)
国民健康保険税(第4期分)

相談

年金事務所での予約相談をご利用ください

ご予約すると、自分の都合に合わせて相談できることと、相談内容に応じてスタッフも事前に準備ができるため、スムーズに相談ができます。

- 予約相談の実施時間帯**
- ・午前8:30～午後6:00 (月曜日)
 - ・午前8:30～午後4:00 (火～金曜日)
 - ・午前9:30～午後3:00 (第2土曜日)

予約申し込みの際の注意点

- ・相談希望日の1カ月前から前日まで受付しています。
- ・基礎年金番号の分かる年金手帳や年金証書を用意してください。

- 予約申し込み**
- ①予約受付専用電話 ☎ 0570-05-4890
 - ②留萌年金事務所でも予約ができます。
☎ 0164-43-7211
(自動音声案内→1番選択後、2番を選択)

11月の定例相談

年金相談

年金の加入状況の確認、納付書や年金手帳の再発行依頼など年金に係る相談を受け付けています。

相談には予約が必要です

希望される方は、相談日の一週間前までにご予約ください。(定員になり次第、締め切ることがあります)

日時 11月8日(木) 午前10:00～午後4:00
会場 役場4階 大会議室
予約・お問い合わせ
日本年金機構留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211

行政相談

行政に関することでわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。

日時 11月8日(木) 午後1:30～午後3:30
会場 役場1階 記者室
お問い合わせ 町民課総合受付係 ☎ 68-7003 (課直通)

障がいに関する相談

年齢や障がいの種類、障害者手帳の有無は問いません。無料で相談できますので気軽にご利用ください。

日時 毎週水曜日 午前9:00～午後5:00 (祝日除く)
会場 スタジオ囲炉裏 (羽幌町寿町2番地の5)
連絡・お問い合わせ NPO法人 ウェルアナザーデザイン
☎ 0164-56-1662/080-5723-9264 (携帯電話)

健康

11月の急病診療当番医

道立羽幌病院については土・日曜日及び祝日を含め、救急診療を行っています。

18日(日)
加藤病院(羽幌町)
☎ 62-1005



11月の保健・子育てカレンダー

町内の保健事業や子育て教室の日程です。

日程	事業	受付・実施時間	会場
1日(木)	あいあいサークル★	午前9:30～	健康センター
1日(木)	乳児健診*	午後1:00～	健康センター
5日(月)	莓くらぶ★	午前9:30～	健康センター
7日(水)	小莓くらぶ★	午前9:30～	健康センター
8日(木)	あいあいサークル★	午前9:30～	健康センター
14日(水)	こっこくらぶ★	午前9:30～	健康センター
15日(木)	あいあいサークル★	午前9:30～	健康センター
19日(月)	莓くらぶ★	午前9:30～	健康センター
21日(水)	小莓くらぶ★	午前9:30～	健康センター
22日(木)	あいあいサークル★	午前9:30～	健康センター
28日(水)	こっこくらぶ★	午前9:30～	健康センター
29日(木)	あいあいサークル★	午前9:30～	健康センター
29日(木)	1歳6カ月児健診*	午後0:30～	健康センター
毎週火金	うさこちゃん遊びの広場★	午前9:30～	健康センター

お問い合わせ すこやか健康センター内
★子育て支援センター ☎ 62-1656
*健康支援課保健係 ☎ 62-6020



Dr. 佐々尾の健康カルテ

9月から道立羽幌病院には骨密度を測定する新しい機械が導入されました。これまでも測定できたのですが、今までは橈骨(前腕の骨)だったのに対し、腰椎と大腿骨の測定により正確な測定ができるようになりました。骨粗鬆症は、骨の量が少なくなり骨折しやすくなる病気です。高齢化と共に患者さんの数は増える傾向にあります。基本的には症状はないため、積極的に検査をしなければ見つからず、骨折してから気づかれることが多いのが実状です。骨折することが多い部位として、胸椎や腰椎(背骨)、大腿骨定の付け根、橈骨(前腕の骨)が挙げられます。人間の骨は「作る」と「壊す」を繰り返して、日々繰り返しているのですが、そのバランスが崩れることで徐々に骨がもろくなっていくため骨折します。閉経後の女性などのようにホルモンのバランスが変化することで起こるため、50歳以降の女性では注意が必要になり、予防が重要です。

食事は3食しっかりと、そして牛乳でカルシウム、魚でビタミンD、海藻や納豆などでビタミンKを摂ります。転ばないことが大事ですので、歩くことが心許ない方は、杖などの補助具を使うことをおすすめします。転ばないために外へ出歩かない方もいらっしやいます。これはかえって逆効果。外へ出て日光を浴び、体を動かしましょう。最近の治療薬の進歩はめざましく、今まで薬を毎日内服する治療だけでしたが、週1回や月1回の内服薬もでき、注射で月1回や、年1回というものもあります。骨粗鬆症の治療を始める場合は、治療中に歯の処置をするとかこの骨が壊れてしまうことがあるため、事前に歯科受診をして必要であれば前もって歯の処置を行います。治療後も定期的な骨密度検査が必要です。当院では骨粗鬆症が疑わしい方には検査を行うことが可能ですので、医師にご相談ください。

(北海道立羽幌病院 副院長 佐々尾航 医師)

北海道立羽幌病院からのお知らせ【平成30年11月分外来診療体制】

		月	火	水	木	金	応援医師等	受付時間
午前	予約優先	○	○	○		○	◎は消化器 佐々尾医師	8:00～11:00
					◎		◎は呼吸器 ◎は禁煙外来 重原医師(*2日・16日完全予約)	
	予約制	○	○	○	○	○	◎は循環器(*第4水曜日 28日) 留萌市立病院 高橋医師	※完全予約制
	予約外	○	○	○	○	○	札幌医大 木村教授(15日予定) *変更となる場合もあります	8:00～11:00
予約制		○					引野医師(6日)	※予約制
予約優先	○			○			覚田医師(5日)・大野医師(8日)	8:00～11:00
午後	予約制					◎◎*	重原医師(*2日・16日完全予約)	13:30～15:00
	予約優先	○	○		○		(1日・5日・6日・8日・12日・13日・15日・19日・20日・22日・26日・27日・29日)	13:30～15:00 (13日・27日は内科のみ)
	予約制		○				渡部医師(13日・27日)	※完全予約制
小児科	○	○	○	○	○		旭川医大 井上講師(5日・12日予定) *変更となる場合もあります	8:00～11:00 13:00～15:00
婦人科 (毎週火曜日)		○					金野医師	8:00～11:00 13:30～15:00
眼科 (毎週火曜日及び第1・3水曜日)		○	○				旭川医大より	※全日完全予約制
泌尿器科 (毎週木曜日)					○		札幌医大より	8:00～10:30
耳鼻咽喉科 (第1・3水曜日)			○				札幌医大より(7日・21日)	※完全予約制
皮膚科 (毎週金曜日)						○	札幌医大より	8:00～11:00
巡回診療	中央老人寿の家：第1木曜日(1日) / 上築集会所：第1火曜日(6日)							14:30～15:30
人間ドック・特定健診	人間ドック：毎週水・木曜日 / 特定健診：月～金曜日							※予約制

注1 外科と整形外科の外来は、午前は緊急性のある方のみ受付となり、定期受診や関節注射は午後となります。
注2 内科と外科・整形外科を同日受診希望の方は、同日の内科の午後外来を予約できます。
注3 応援医師等は変更されることがあります。実際に受診される場合は事前に病院までお問い合わせください。

***平成30年9月から、皮膚科は毎週月曜日から金曜日に変更となりました。**

☎ お問い合わせ 北海道立羽幌病院 ☎ 62-6060

人のうごき

平成30年9月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

佐々木 未来 ^{みく} ちゃん (敬祐・あすか)	焼尻
廣瀬 朱那 ^{あすな} ちゃん (泰幸・智穂佳)	南5の5
能登 慕紅 ^{もあ} ちゃん (智行・優子)	南町

おくやみ

神川 百合子 ^{さん}	90歳	寿町
室谷 道中 ^{さん}	80歳	栄町
福田 寛 ^{さん}	71歳	築別
佐藤 竹雄 ^{さん}	71歳	北町
堀川 秀義 ^{さん}	87歳	北4の1
村上 昭一 ^{さん}	77歳	南6の1
三輪 正治 ^{さん}	94歳	栄町

人口と世帯数(9月末)

人口	7,029人	(- 13)
男	3,370人	(- 13)
女	3,659人	(± 0)
世帯数	3,618世帯	(- 2)
	()は前月比	

編集後記

「食欲の秋」「芸術の秋」などと言いますが、10月の羽幌町はまさにそういった趣向のイベントが目白押しです。すでに先日はぼろ秋まつりなどを楽しまれた方も多いのではないかと思います。今月、本誌発行日(11日)以降に予定されているものと「のびのび子育て公演」「農業まるごとふれあい広場」「町民芸術祭」については誌面でも紹介しております。そのほかにも、焼尻小学校文化祭、羽幌小学校学芸会、ハポロマルシェなど、今月は本当にたくさんの催しがあります。お出かけの際の事故等にはくれぐれも気をつけて、短い秋を楽しみましょう。(S)

地域おこし協力隊 天売隊員の日記



外国人観光客の国籍の割合として、アジア圏の台湾・香港籍の方が1番多く、次に欧米系の国籍の方が多いうように感じました。日帰り観光の方もいれば、キャンプや宿に宿泊していく方もいました。機会があつて、外国人観光客の方とお話をすると、天売島の自然の景観や、ウニなどの海産物を味わう事を楽しまれているようでした。アラスカ出身の観光客の方が天売島に来られて

ウトウのナイトガイドに参加して80万羽のウトウが飛び交う姿を見た際に、その圧倒的な光景に非常に感動されていました。また、留萌管内インバウンドモニターツアーという形で、アジア圏を中心に複数の国籍の方が来島されました。シンガポールの旅行会社から参加されている方が1名いて、天売島のウニの味に非常に満足されていました。その方のお話だと、シンガポールでウニを食べる機会というのは全くないそうです。ウニは高級食材であり、味も正直それほど美味しくないという事です。私の知人からもシンガポールでは殆どウニ



天売港の写真です

を食べないと聞いていたのでシンガポール籍の方がウニ井を美味しく召し上がりながらいる光景は驚きでした。今後も外国人観光客の方の数は増加していく事が予想されています。私も任期中に出来る限りの形で天売島観光事業のお手伝いが出来るように活動をしていきたいと思っています。

「天売地区観光振興担当
平野 健司」

今月の団体紹介

羽幌町赤十字奉仕団

羽幌町赤十字奉仕団は、赤十字のボランティア活動を通じて、住みよい地域づくりをしようという気持ちを持った方たちの集まりです。主に地域のごみ拾いや、防災訓練への協力などの活動を続けています。また、災害時には避難所にて炊き出しや救護活動などの奉仕活動を行う役割を担っており、先日の胆振東部地震の際にも、避難所にて炊き出しを行いました。当団体では団員を随時募集しておりますので、活動内容の詳細や興味のある方は、ぜひ事務局までご連絡ください!



防災訓練時、炊き出し配食の様子

☆お問い合わせ先☆
福祉課社会福祉係内
羽幌町赤十字奉仕団事務局
☎ 68-7004

